

新幹線プレス

2019年8月7日 | No.429

発行者 杉澤秀則

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

外勤室へのドライブレコーダー設置は 24時間監視労働だ！

監視カメラの設置撤回を求めて緊急申し入れ！

東京仕業検査車両所では、外勤室の断路器操作盤作業をドライブレコーダーを設置し24時間撮影するという事が言われています。開始は8月9日からで、設置目的は事故防止のためで、誤扱いや不具合があった際に迅速に対応できると言っています。

しかし、このドライブレコーダーは録画に加えて音声も記録できるということで、24時間音声記録されるということに対して職場からは、コミュニケーションが図れない！不要なストレスを強要される！人権侵害ではないのか！と、疑念の声が上がっています。

JR東海労新幹線地本は、この監視カメラの設置撤回を求めて、本日緊急申し入れを行いました。

* 申し入れ内容は以下の通りです。

【 東京仕業検査車両所における24時間監視労働に関する緊急申し入れ 】

8月5日の点呼から周知事項として、外勤室の操作盤を監視するカメラの設置について伝えられた。このカメラによる監視は音声を含め24時間切れ間なく行われるということであり、労働者に対する監視労働そのものであり、精神衛生上、プライバシー保護上の観点から問題であり、人権侵害にも当たるため設置はすべきではない。よって以下について緊急に申し入れるので速やかに対処すること。

記

1. 東京仕業検査車両所の外勤室への監視カメラの設置は人権侵害であり撤回すること。

以上